

全アロン防水組合基本方針	重点施策	目標値・指標等	振り返り・達成状況(○:達成、●:未達、-:中止)	SDGsへの貢献
<p>1.社会的責任の遂行、法令順守の徹底</p> <p>(1)建物の長寿命化による社会貢献の遂行</p> <p>(2)関係法令・社会規範の順守</p> <p>(3)環境に配慮したもののづくりの推進</p> <p>(4)チャリティ募金の継続</p>	<p>【社会的責任、法令順守】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アロン建材製品を用いたトータルメンテナンスを提案する</li> <li>・公共建築改修工事標準仕様書(平成31年度版)に外壁用塗膜防水材が掲載されたことのPRを行う</li> <li>・関係法規の順守徹底を強化し、不正行為を撲滅する</li> <li>・環境に配慮した工法・製品を提案し、施工を行う</li> </ul> <p>・福祉活動としてチャリティー募金活動を実施する</p>	<p>【社会的責任、法令順守】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・販売数量 2,071 t以上/年</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・石綿含有仕上塗材の改修工事に関する説明会・講習会の実施</li> <li>・水系化：水系プライマーの拡販 125 t (1,250千㎡分 前期実績118 t)</li> <li>・水系化：水系仕上塗料の拡販 300 t (860千㎡分 前期実績285 t)</li> <li>・屋根用遮熱仕様化：MDクールカラー-Siの拡販 36 t (120千㎡分 前期実績33 t)</li> <li>・外壁仕上塗料高耐久化：フッ素・シリコンの拡販 170 t (567千㎡分 前期実績164 t)</li> <li>・SQ-M工法の普及：専用下地調整材の拡販 55 t (28千㎡分 前期実績49 t)</li> <li>・SQ-AS工法の普及：QDセッター-Sの拡販 27 t (36千㎡分 前期実績24 t)</li> <li>・下地挙動緩衝材の普及：SHの拡販 5 t (200千㎡分 前期実績4.6 t)</li> <li>・通常総会時の継続行事として実施する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 1,711t 83%</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 本橋先生監修による動画を作成し、会員ページに掲載</li> <li>○ 水系プライマー実績 126 t 目標比 100% (前期比 107%)</li> <li>○ 水系トップコート実績 299 t 目標比 100% (前期比 105%)</li> <li>○ MDクールカラー実績 44 t 目標比 122% (前期比 133%)</li> <li>● 高耐久化塗料(外壁用)実績 154 t 目標比 90% (前期比 94%)</li> <li>○ SQ-M専用下地調整材実績 54 t 目標比 98% (前期比110%)</li> <li>○ QDセッター-S実績 38 t 目標比 103% (前期比158%)</li> <li>● フォンホルSH実績 4.5t 目標比 90% (前期比98%)</li> <li>○ 第40期通常総会、第188回理事会で実施</li> </ul>	
<p>2.組合運営の基盤強化</p> <p>(1)組合員数の増員</p> <p>(2)組合員の販売数量増強</p> <p>(3)組合員、商社、メーカーによる三位一体の強化</p>	<p>【組合員の増員と営業力強化】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各支部は、組合の基本理念とビジョンを良く理解し、行動指針を順守できる施工店の入会を検討する</li> <li>・各支部は、組合員と個別に目標数量と施策を定め、目標管理を継続して実施する</li> </ul> <p>・組合目標管理として取り決めた施策を実施する</p>	<p>【将来に向けて組合員の増員と販売量増加】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全国で240社を指標とし、増員を図る(第39期 210社 第40期 212社)</li> <li>・1社当たりの販売数量 7.7 tから10 tへ</li> <li>・メーカー表彰対象者数 34社から38社へ</li> <li>・5 t未満の組合員数 87社から80社へ</li> <li>・目標を達成した社数 55社から60社へ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 全国で240社 第41期 212社(入会1社 退会1社)</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 8.0t (前期7.7t)</li> <li>● 23社 (前期34社)</li> <li>○ 78社 (前期87社)</li> <li>● 46社 (前期55社)</li> </ul>	
<p>3.組合活動の強化</p> <p>(1)支部活動の活性化</p> <p>(2)技術委員会成果の実効化</p> <p>(3)総務営業委員会成果の有効活用</p>	<p>【組合活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各支部の若手の活性化策として管理士会の質の向上、組合員の店別管理士会の開催促進、支部間交流会を通じてレベルアップを図る</li> <li>・アロンコートSQ技能工、調査診断・防水管理士の増加</li> <li>・プライベートライセンスの更新方法の変更による責任施工体制の維持</li> <li>・アロンマイスター制度の導入を検討</li> <li>・組合員が提案営業に活かせるようLCC資料等の営業ツールを再構築する</li> <li>・SNSを活用した組合活動の実施</li> <li>・入職者増加および離職者防止対策の実施</li> </ul>	<p>【組合活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・販売拡大キャンペーンの実施 全支部</li> <li>・調査診断・防水管理士検定 合格者100名以上/年間</li> <li>・アロンコートSQ技能工検定 合格者25名以上/年間</li> <li>・認定証自動発行システムの構築</li> <li>・アロンマイスター制度の導入判断</li> <li>・営業ツールの完成と周知</li> <li>・組合員専用動画の配信開始</li> <li>・入職者増加および離職者防止の対策ツール作成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 全支部実施</li> <li>● 19名(関東 18名 四国 1名)</li> <li>● コロナ禍の影響で試験が実施できず</li> <li>○ 第41期末にシステムは完成し、運用を開始</li> <li>○ アロンマイスター制度実施規定を制定し、運用開始</li> <li>○ 営業提案ツールが完成し、支部総会より周知活動開始</li> <li>○ 本橋先生監修動画、関東支部講演会動画等を会員ページに掲載</li> <li>● 総務営業委員会にて「未来設計プロジェクト」文章版を作成し、今後は推進委員会でイラスト版化を進める</li> </ul>	
<p>4.重大な品質問題の絶無</p> <p>(1)プライベートライセンス制度の維持</p> <p>(2)技能検定(防水施工-アクリルゴム系塗膜防水工事作業)の受検対策の強化</p> <p>(3)標準仕様書に基づく品質管理の徹底</p>	<p>【品質】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アロン建材スクール等を利用して、各社選任者を確保する</li> <li>・組合員への受検者増加対策を実施とNBK、GSK等の外部団体と協力を行い、受検しやすい環境を整備する</li> <li>・調査診断・管理士会の講習会やアロン建材スクール等を用いて施工技術の向上を図る</li> </ul>	<p>【品質】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・重大な品質問題の発生 0件</li> <li>・各支部による検定試験の実施</li> <li>・技能検定受検者数の維持 100名以上/年間</li> <li>・組合関係者の受検 30名以上/年間</li> <li>・建材スクールの参加者 50名以上/年間</li> <li>・再発防止対策資料の作成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 重大な品質問題の発生なし</li> <li>● 4支部にて実施</li> <li>- 受検者数未確認</li> <li>○ 組合関係者 36名受検予定</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 23名(北海道14名、近畿8名、四国1名) コロナ禍で開催できず</li> <li>● 技術委員会で書式の検討にとどまった</li> </ul>	
<p>5.重大な公衆災害・労働災害の根絶</p> <p>(1)リスクマネジメント活動の徹底</p> <p>(2)意識向上のための啓蒙活動実施</p>	<p>【リスクアセスメント】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・組合HPに掲載しているリスクマネジメントシートの活用</li> <li>・安全衛生教育の実施</li> </ul>	<p>【リスクアセスメント】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・組合員の重大な公衆災害及び労働災害 0件</li> <li>・機関紙「あゆみ」に災害防止に関する記事を掲載</li> <li>・再発防止対策資料の作成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 重大災害 0件</li> <li>○ 中度・軽微な災害 15件 (アンケート集計 回答90社)</li> <li>【公衆災害10件の内訳】</li> <li>○ 飛散 6件 その他 4件</li> <li>【労働災害6件の内訳】</li> <li>○ 不注意や過信による転落・転倒 3件</li> <li>○ 熱中症・作業ミス・不明 3件</li> <li>○ あゆみ256号、258号に関連記事を掲載</li> <li>● 技術委員会で書式の検討にとどまった</li> </ul>	
<p>6.生産性の向上</p> <p>(1)効率の高い施工方法の開発</p> <p>(2)ベテラン技能者、女性技能者の活用</p> <p>(3)一人親方への支援</p>	<p>【生産性向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・機械化・省力化工法の普及</li> <li>・幅広い技能者の活用を啓蒙する</li> <li>・有能な技能者の確保のために建設業退職金制度(建退共)への加入促進</li> </ul>	<p>【生産性向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・防水材吹付け機による生産性の高さを周知</li> <li>・機関紙「あゆみ」に関連記事を掲載し、啓蒙活動を実施</li> <li>・入職者向けや離職防止のためのリーフレット作成</li> <li>・機関紙「あゆみ」に関連記事を掲載し、啓蒙活動を実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 「アロンコートSQ 陸屋根での吹付け施工の活用事例」【建材ニュースNo.267】を用いての説明を一部の支部で実施</li> <li>○ あゆみ257号に記事掲載</li> <li>● 文章版を作成し、イラスト化には至らず</li> <li>○ あゆみ258号、259号に技能者への社会保険の加入等の記事を掲載</li> </ul>	

\* 組合発展ビジョンは、定期的に振り返りと達成状況を確認し、適宜見直しを実施いたします。